

ひらかたの小中学生がえらぶおすすめ本投票 2023

番外編

11月～12月にかけて実施した、2023年度「ひらかたの小中学生がえらぶおすすめ本投票」の結果がまとまりました。総数1176票。ご協力ありがとうございました。学年別上位の結果については学校にお知らせするとともに、おすすめコメントの中から選りすぐりを「キラッと光るおすすめコメント」として中央図書館ホームページ等に掲載していますのでご覧ください。



幅広い人気！ ヨシタケシンスケさん

小学校1年生から中学校3年生まで幅広く多くの票が集まったのは、ヨシタケシンスケさんの作品です。

その中でも最も票が多かったのは「りんごかもしれない」(ブロンズ新社)です。

「勝手に想像させられるくらいの、面白さだったから。」(小学校5年生)

「一つのリンゴをいろいろな観点で見るところ。」(小学校6年生)などのおすすめのコメントが書かれていました。

他、ヨシタケシンスケさんの「おしっこちょっぴりもれたろう」(PHP 研究所)、「あるかしら書店」(ポプラ社)等の作品についても「おもしろい」「想像力が広がる」「共感できる」「色々な世界観がある」など、作品の特徴をとらえたおすすめコメントが書かれていました。

皆さんのコメントからヨシタケシンスケさんの作品の魅力が感じられ、「読んでみたい!!」という気持ちになりました。

学校図書館を活用した取組

令和6年2月22日に実施された司書教諭・学校司書研修(2)では、6つの小中学校から学校図書館を活用した取組報告がありました。そのうちの2校の取組の一部について紹介します。

小倉小学校

「子ども新聞」コーナー

毎日その日の新聞は図書委員が掲示板にはり、前の新聞は曜日ごとに入れていきます。「図書の時間」のはじめに、学校司書が今日の新聞の内容を紹介しています。



「並行読書」コーナー

2年生では言葉の力「説明のちがいを」を学習するため、2冊の本を読み比べる活動を設定しました。学校司書に42冊の本を用意してもらい、子どもたちは、同じことについて書かれた文章でも書いてあることや、説明にはちがいがあることを学びました。

東香里小学校

絵の本ひろば

今年度、絵の本ひろばを図書室で開催しました。絵の本ひろばにはたくさん本が自由に手にとることができるように置かれています。ボランティアさんが入り口や廊下にもすぐできる掲示をしてくださいました。

ビブリオバトル

4年生は、オンラインで香陽小学校6年生とビブリオバトルを行いました。しっかりと相手の話に耳を傾け、どんな本なのかを考えながら聞いていました。

